

令和 5 年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号 (6 1) 学校名 豊田市立冷田小学校

1 テーマ

「調べよう、感じよう、ふるさと冷田」
～冷田の「人、もの、こと」を生かした山里の学校づくり～

2 ねらい

- 地域の「人・もの・こと」を生かし繰り返しかわることにより、学習に意欲的に取り組む子どもを育てるとともに地域への思いや願いを高め、地域のよさを知り、地域を愛する子どもを育てる。
- 学校環境の整備を行うことで、学校生活の充実を図る。

3 活動内容

- ・1・2年生―地域でもよく栽培されているサツマイモを育て、成長や収穫の喜びを味わった。
- ・3・4年生―地域の方に野菜作りを教えていただき、土づくりから植え付け、収穫を体験し、地域の方の野菜作りにかかる思いや野菜作りの大変さ・楽しさを感じた。
- ・5年生―地域講師から米作りの手ほどきを受け、苗植え、草刈り、稲刈りと経験し、収穫した米の活用も考え農業のあり方について学んだ。
- ・6年生―地域の人々とかわる中で、自然、文化、歴史について調べ、故郷のよさを学んだ。

4 成果と課題

(1) 成果

- ・子ども達が地域へ出向き、地域講師や自然と関わりながら学習をすることで、自分が住む地域や人を深く知り、生き生きと活動することができた。
- ・保護者アンケート（回答 24 世帯）からは、「特色ある学校づくり」によって子どもが生き生きと活動しているかの問いに対して、【とても良い：10】【よい：14】と評価され、すべて【よい】以上の評価であった。昨年度と同様に高い割合の理解を得ている。
- ・子どもたちの思いや課題、動機を大切にして、冷田の地域の人、もの、ことを生かした活動が展開できた。

(2) 課題

今後も子どもたちが生き生きと活動できるような冷田小学校ならではの活動を模索していく必要がある。

(3) 「特色ある学校づくり推進事業」に補助員を配置したことによる成果

校内整備員に草刈りをしていただくことで、自然観察や野菜栽培等において安全に活動することができた。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・HPでは、活動を実施するごとにリアルタイムで発信した。学校だよりは月1回、学年だよりは週1回程度発行し、その都度、活動について紹介してきた。
- ・保護者会のおりに特色ある学校づくり推進事業の内容について、説明した。
- ・2月の「いきいき発表会」では、保護者や地域の方にも参観していただき、特色ある学校づくり推進事業の取組に関する発表を行った。